



Cheburashka and Russian Animation



高松市美術館開館25周年記念

チェブラーシカ⁺と

ロシア・アニメーションの作家たち

2013 4月6日(土)~5月19日(日)



休館日 ● 4月22日(月)、4月30日(火)、5月7日(火)、5月13日(月)
開館時間 ● 月~土曜日・祝日 / 9:30~19:00 日曜日 / 9:30~17:00

入室はいずれも閉館30分前まで 初日は、10:30から開館

入場料 ● 一般 1,000円(800円) 大学生 500円(400円) 高校生以下無料

()内は前売りおよび団体20名様以上の料金、身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料。

前売券は、美術館1階受付・ゆめタウン高松サービスカウンター・宮脇書店本店および南本店にて、開展前日まで販売。



Illustration © Tatiyana Usvaiskaya, 2002

主催：高松市美術館
後援：ロシア文化フェスティバル組織委員会、ロシア連邦文化省、駐日ロシア連邦大使館、ロシア連邦協力庁、朝日新聞高松総局、NHK高松放送局、OHK岡山放送、産経新聞社高松支局、山陽新聞社、RSK山陽放送、四国新聞社、KSB瀬戸内海放送、TSCテレビせとうち、RNC西日本放送、毎日新聞高松支局、読売新聞高松総局
協力：チェブラーシカ・プロジェクト、フロンティアワークス、ロシア国立映画博物館、公益財団法人徳間記念アニメーション文化財団、平凡社、香川大学
企画協力：株式会社イデップ



Takamatsu City Museum of Art
高松市美術館
〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4
TEL:087-823-1711 FAX:087-851-7250

チェブラーシカと ロシア・アニメーションの作家たち

ある日オレンジの箱に入って、南の国からロシアにやってきたチェブラーシカ。

大きな耳と茶色の毛、つぶらな瞳が特徴で、無邪気でひたむきで、愛らしくて、でもどこか哀愁をおびた不思議な生き物。

1966年エドゥアルド・ウスペンスキーの童話『ワニのゲーナとおともだち』に初登場し、1969年から83年にかけて人形アニメーションの巨匠ロマン・カチャーノフ監督によってアニメーション化されるとまたたく間に、ロシアで絶大な人気を誇る国民的キャラクターとなります。

本展覧会は、人形アニメ『チェブラーシカ』のスケッチや絵コンテ、人形やマケット（舞台装置）、映像、童話の挿絵原画などによって、キャラクター誕生からその変遷、アニメーション映画の創作過程などを多面的に紹介し、その人気の秘密に迫ろうとするものです。

昨年(2012年)、ロシア・アニメーションが生誕100年にあたるのを記念して、ロシア・アニメの名作『雪の女王』(1957年ソ連。レフ・アタマーノフ監督)のエスキースと絵コンテを展示・紹介するとともに、現在活躍中の新進気鋭のロシア・アニメの作家たちの原画、アニメ素材なども合わせてご紹介いたします。



①



②



③



④



⑤



⑥

- ① 「ゲーナ」ファンゴ・エンタートイメント 2010
- ② 「果物屋」ファンゴ・エンタートイメント 2010
- ③ 「サーカス小屋」ファンゴ・エンタートイメント 2010
- ④ 「ヘリコプターとチェブラーシカとゲーナ」ロマン・カチャーノフ 1970年代
- ⑤ 「ワニのゲーナとおともだち」ワレリー・セルゲイ・ヴィチ・アルフェーエフスキー 1966
- ⑥ 「チェブラーシカとガルモシカを弾くゲーナ」レオニード・シュワルツマン 2001
- ⑦ 「ミトン」レオニード・シュワルツマン 2001
- ⑧ 「雪の女王」カイとゲルタ、雪の女王の王国 アレクサンドル・ヴィノクーロフ 1995
- ⑨ 「チェブラーシカワニのゲーナとおともだち」(部分) タチャーナ・ウスヴァイスカヤ 2002



⑦



⑧



⑨

Takamatsu City Museum of Art
高松市美術館
〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4
TEL:087-823-1711 FAX:087-851-7250



関連イベント

♥アニメーション上映会

- ・映画「雪の女王」(1957年、レフ・アタマーノフ監督)
4月29日(月・祝) 14:00~
定員:先着順100名 場所:講堂 入場無料(整理券必要)
*整理券を、当日の正午より会場前にて配布
以下は、会場内にて上映(観覧券が必要)
- ・旧作「チェブラーシカ」(1969年~1983年制作、ロマン・カチャーノフ監督、全4話)
11:00~ 会期中の日曜日・祝日、各日2話ずつ上映
- ・新作「劇場版チェブラーシカ」(2010年、中村誠監督、全3話)
13:00~ 会期中の日曜日・祝日、各日2話ずつ上映
- ・「ミトン」(1967年制作、ロマン・カチャーノフ監督)
会場内にて随時上映

♥子どものアトリエ「ばらばらアニメ制作!」

- 4月14日(日)
講師:横山俊一(グラフィックデザイナー)
時間:9:30~12:00 場所:講座室3・4 定員:20名
対象:小学3年~中学生 参加費:500円(材料費300円)
*申込は、4月2日(火)8:30より電話で受付

♥ワークショップ「マリオンネット人形を作ろう!」

- 一木を使った糸あやつり人形をつくろう
4月21日(日)
講師:川崎慶子(美術作家)
時間:9:30~12:00 場所:講座室3・4 定員:20名
対象:小学生3年~中学生 参加費:500円(材料費300円)
*申込は、4月2日(火)8:30より電話で受付

♥人形劇公演

- 5月4日(土)
出演:とらまる人形劇団
演目:「おらあ、テングだあ!」 「すてられた つきみそう」
場所:講堂
時間:13:30~14:30 定員:100名 入場無料(整理券必要)
*整理券を、当日の正午より会場前にて配布

♥テルミン&マトリョミンコンサート

- 1920年に、ロシアの天才物理学者でありチェロの名手だったレフ・セルゲイヴィッチ・テルミンにより発明された世界最古の電子楽器「テルミン」を使った演奏をお楽しみいただけます。また、演奏体験ができます。
5月5日(日)
出演者:中村隆子(テルミン奏者)
時間:13:30~14:30 場所:講堂
定員:100名 入場無料

♥エントランス・ミニコンサート

- 5月18日(土)
「こどものためのロシアの音楽」
曲目:プロコフィエフ、ピーターとおおかみ ほか
出演者:語り/若井健司(香川大学教授)
ピアノ/梅本香織 ソプラノ/上野由佳
ソプラノ/サクソフォーン/安友孝宣
クラリネット/中田恵美 ファゴット/見垣祐介
ホルン/萩原かや乃 監修/青山夕夏(香川大学教授)
時間:13:30~14:00
場所:エントランスホール
入場:無料

♥チェブラーシカといっしょに撮影しよう!

- 展覧会開催期間中の毎日曜・祝日にチェブラーシカがお散歩します。
時間:10:30~11:00、13:00~13:30
2階展覧会場、受付付近にて自由に撮影できます。
(カメラは、各自でご準備ください。)

♥当館学芸員によるギャラリートーク

- 4月13日(土)、5月11日(土) 14:00~
会場にて(観覧券必要)

交通のご案内

- JR 四国 - JR高松駅から南へ徒歩15分
ことでん - 互町駅または
片原町駅から徒歩10分
バス路線 - 紺屋町バス停から徒歩3分
駐車場 - 美術館地下に公営駐車場
(有料、乗用車144台収容)

